



お客様各位

株式会社アルバック コンポーネント事業本部  
営業部長 田辺 稔雄株式会社アルバック コンポーネント事業本部  
生産統括部長 多田 宗敬

## ULVAC Components News

### 電離真空計(SH200, ST200)基板保全サービスのお知らせ

拝啓

貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、下記内容についてご案内申し上げます。  
内容ご確認の上、ご査収下さいますようお願い申し上げます。  
今後とも、弊社、ULVAC商品をお引き立て頂けますよう、宜しくお願い致します。

敬具

記

#### 1. ご案内に至った経緯

対象の電離真空計で使用中にフィラメントが点灯できなくなる事例が過去半年間に複数発生しました。故障の発生条件と対象範囲を調査した結果、出荷済みの下記対象製品・製番で同様の故障が発生する可能性があることがわかりました。故障の発生はフィラメント点灯時間に依存しており、故障が発生した真空計の積算フィラメント点灯時間は平均500日程度です。24時間点灯時の日数であり、1日8時間点灯の場合は3倍の1500日程度となることが予測されます。

ご使用状況によって故障までの時間に長短があるものの、使用中に故障する可能性があることから、対象製品について保証期間の1年を過ぎたものも含め部品交換サービスをご案内することとなりました。原因となる部品を耐性の高い部品へと交換させていただきます。

#### 2. 対象機種およびシリアルナンバー

機種	S/N
SH200-A	00001～03023
SH200-R	00001～00400
ST200-A	00001～00626
ST200-R	00001～00174





### 3. 発生する問題

測定子に不具合は無いにもかかわらず、フィラメント点灯中または点灯時にエラーが発生します。コントローラ部分を交換すると症状が改善します。

### 4. 発生要因と対策

フィラメント駆動回路の平滑化用コンデンサが故障することにより、フィラメントへ電力を供給できなくなりフィラメントを点灯できなくなります。コンデンサ故障による安全上の問題はありません。過去に故障した真空計の積算フィラメント点灯時間は平均500日程度で、稼働率が高く連続してフィラメント点灯されていた真空計が故障する傾向があることが分かっています。対策として該当コンデンサを耐性の高い部品に交換します。

### 5. サービスの内容

コントローラをお引き取りして無償にてコンデンサを交換させていただきます。交換後フィラメント点灯および圧力指示値に問題がないことを確認しご返却致します。作業時間は弊社受領後およそ10営業日となります。測定子の返却は必要ありません。

対策の識別のため、対策品には銀色地に黒字の“対策品”シールもしくは、銘板のQ.C. PASSEDの前に黒丸を打刻しております。(● Q.C. PASSED)

### 6. サービス対応期間

2024年8月～2027年3月31日

### 7. 受付先

弊社ホームページにオンライン受付窓口を開設します。下記URLよりお申し込みをお願いします。

ULVAC SHOWCASE URL : <https://showcase.ulvac.co.jp/ja/latest-article/info/sh200st200-repair.html>

トップページ下部のお知らせよりご確認ください。



以上